



この人たちが京都レゲエシーンを支えてきたと言っても過言ではない。右から「中川酒店」オーナーのエディさん、今宵4周年「Sugar Trip」の山村、ウッキー・征爾さん、8周年「ROCKERS TRAIN」のTetsu-Royさん、「中川酒店 木屋町店」店長のヤマモさん

京都的ラスタファリズムを貫き通し、「コロッケ・ビール・レゲエ」で15年。

新進気鋭、順風満帆の木屋町店の店長、ヤマモさんもエディさんと共に京都レゲエシーンを支えた一人。「中川酒店」の歴史を語るには、欠くことのできない存在である



上河原町でおなじみのバー「Sugar Trip」も4周年。山村、ウッキー・征爾さんの日々の苦労を語ってくれるのは、やっぱりレゲエなんですね



「レゲエブームってあったなあ…。 ツライ時期もあったなあ…」と15年を回顧する、今宵はちよっぴりノスカルジなエディさん。アナタがいなければ、京都でレゲエは抜けなかった



アルバム「Love & Culture」も要チェック。京都のサウンドシステム構築の草分け、「ROCKERS TRAIN」も8周年。<http://www.rockerstrain.com>。みんな、気合い入れて作ったホームページを見てくれ〜！」

Watching Carefully

取材・文／トライアウト 撮影／畠中勝如

REGGAE TIME ~IN THIS TOGETHER~ @METRO

今や飛ぶ鳥を落とす勢いの日本レゲエシーン。その中心は西の大坂、東の横浜。こと大阪レゲエシーンは、HIGHEST MOUNTAIN然り、MIGHTY JAM ROCK然り、RYO the SKYWALKER然り…とハイテンションこの上ない。で、京都レゲエシーンはというと…大阪シーンよりはるか前、1990年以来、関西では貴重なレゲエバーとして存在してきた「中川酒店」を語らずにはおれない。ジャマイカから飛び火したラスタファリズムと、トンチャ、ンチャのリズムは、京都において「コロッケ・ビール・レゲエ」の看板とともに土着した。一時、レゲエブームもあった。一時、不景気もあった。音楽というジャンルが、あまつさえレゲエという音楽ジャンルすら細分化されていく中、あの看板は変わらないし、変えられない。ずう～っとレゲエ。本来、土着とはそういう意味だ。

そしてオープンから15年、その土着っぷりを垣間見られる今宵は、「Sugar Trip」4周年、「ROCKERS TRAIN」8周年、さらに「中川酒店 木屋町店」1周年も合わせたアニバーサリーパーティ。赤・黄・緑のラスタカラーに身を包む京都ラスタファリアンの「YAH MAN！（=おっす！）」を皮切りに、大御所DEEJAY・KURTIS FLYをはじめ、錚々たる面々がKYOTO CLUB METROに集まった。「中川酒店」オーナー・エディさん曰く、「変わらなくてもいいことってあるんよね」。この一言が今宵のすべて。神も感涙の雨を降らす、日曜深夜にハコ満載の人、人、人。小難しいラスタファリズムは解らないけど、呑んで、歌って、躍って、騒いでのストレス解消は、とかくシンプルで解り易い。こんな時代だからこそ、誰もが感じたいのは「自由・平和・自然」。京都において、それはやっぱり「コロッケ・ビール・レゲエ」だったのだと再確認。この先、「中川酒店」がある限り、こんな形だけれども、京都レゲエシーンは安泰である。



鉄板じゅーじゅー酒場

京都市中京区東木屋町通四条上ル
きぬたビル1F

PM 5:30~AM5:30
TEL 075・254・8290

時間帯によっては満席の場合がございますので
ご予約いただけないと幸いです。

『CF!を見た』でビール(小)が
ソフトドリンク1杯サービス!!



阪急河原町徒歩3分、京阪四条駅徒歩5分



アズサ&ルイコ&モモコは「中川酒店」に入って4ヶ月。ベーベーのバイトゆえ、アピール度は一番高し。「お店では私たちに会いに来てね!」



「中川酒店」バイトのヒカリは友人のエスティシャン、チカさんと入店。「今日は仕事関係ナシ。『遊びに』来ました~」

ノリコさん&ヨシカさん&アミさんは揃って自称「OLラストファリアン」。でも、レゲエイベント参加は初? ら~ん、どこまでが真実なのやら…



「いつも東方でお客様の顔を見だすことがないんよ」と喰く木屋町店料理長ナオミさんのために今宵のイベントは行われた? 「いい男いますかー!」



バー「VIVA」オーナーのイチローさん、両手の華はユキ&ユイさん。「レゲエなら誰でも気分が開放的になるでしょ? レゲエには感謝してまっさ」とイチローさん。うらやましいですね…



「今日はエディさんのために、お店をバイトに任せてお客様引っ張ってきたで!」と威勢のよいバー「trip」オーナーのヤシさん。実は5年前の「中川酒店」かつての料理長だったのだ



「中川酒店」料理長のアマノッチが着ているのはボブ・マーリィがプリントされた緑色のハッピ。「オーナーとお揃いなんス。バースデープレゼントでもらいまして…」。よかった、今日が初のお披露目だ!